

作品番号020-1

<環境共生新電化建築>

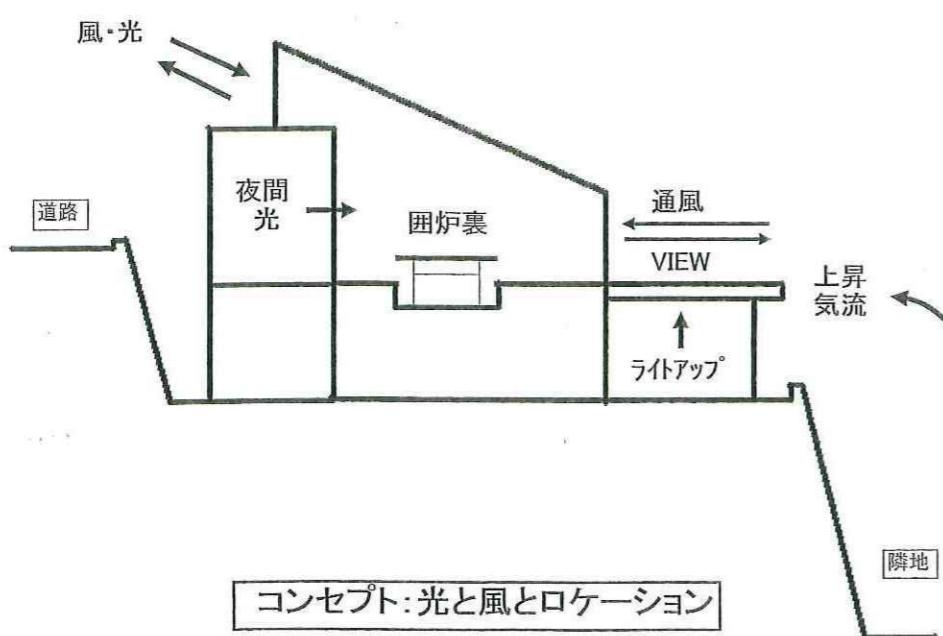
油壺の丘の中腹に位置する計画地は、西側が道路擁壁、南側が隣地擁壁となっており、東側だけが開けた路地状敷地であった。このロケーションを最大限に生かし、理想的セカンドライフステージを創り出し、非日常的な空間を無機的に演出することが、今回のテーマとなった。

周辺が盆地状になり周囲を擁壁に囲まれた路地状の計画地には、東西軸に風の道（上昇気流）が存在していた。それに合わせ、東側だけに開口部を設けて大きく開き、擁壁に面する南・西側を閉鎖し、光と風を取り入れるハイサイドライトだけを設けた。このことで一段高い道路・隣地からのプライバシーを確保し、東側の景観を取り入れ、敷地の弱点を生かす建築ができた。

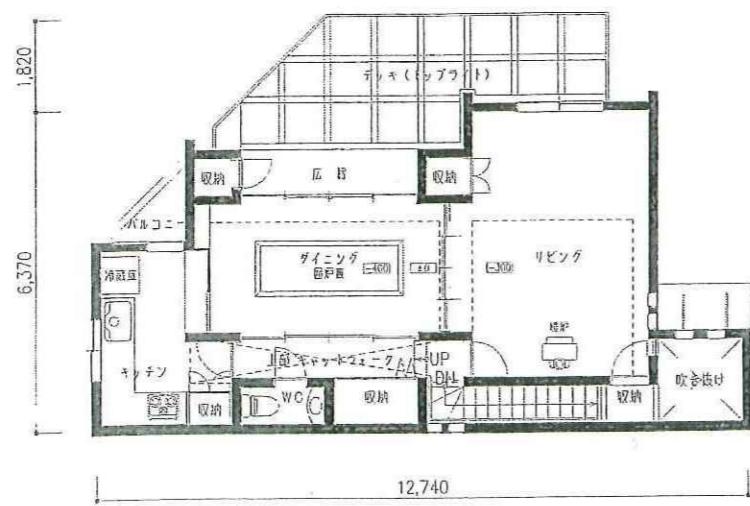
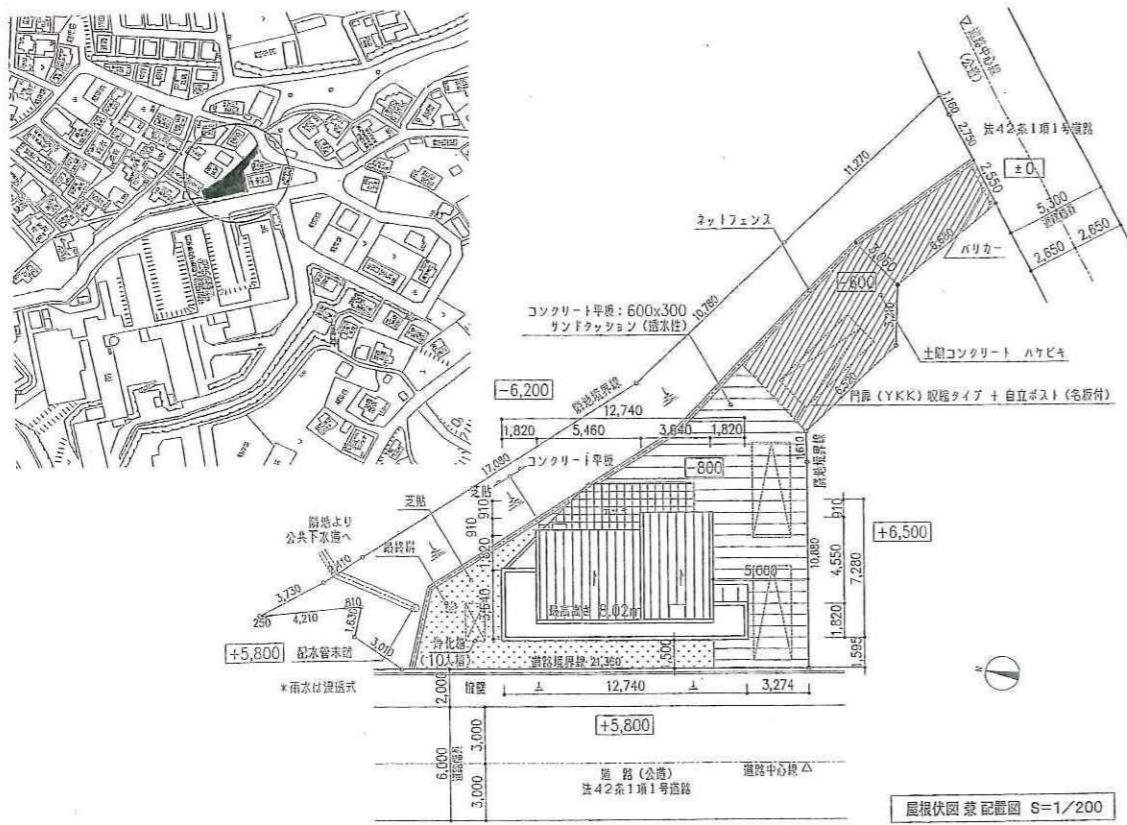
ハイサイドライトは、採光・通風のみならず、囲炉裏の排気口にも利用されている。囲炉裏のあるダイニングの床（土間）は、黒のセラミックタイルで仕上られ、夏季は、縦型ブラインドの角度を調整するだけで、タイルの持つ冷却効果と風の道によりヒンヤリ涼しく、冬季は、朝日と夕日により暖められたタイルの蓄熱効果で、一日中快適に生活できる。

ハイサイドライトより差し込む夕日とそよ風に誘われて転寝をし、夏の夜は、トップライトバルコニーでBBQ、もちろん冬は囲炉裏で乾杯。冬季のエネルギー源は、薪（ローテク）にたよった暖炉と囲炉裏で、夏季はもっぱら深夜電力利用のハイテクオール電化住宅となっているが、昨年は、冬季の床暖房と夏季の冷房はほとんど必要なく、自然エネルギーで一年中快適に過ごせるエコ住宅になったことが嬉しい誤算でもあった。

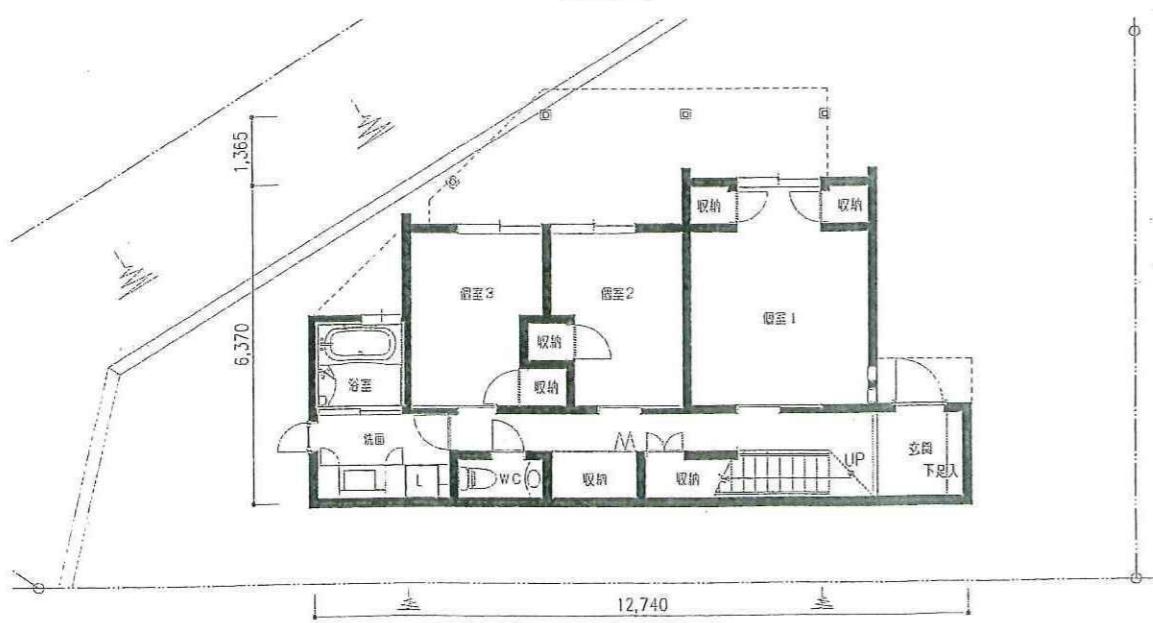
油壺ヒルハウスは、仲間が集い・語らい・時の流れを楽しむ場を、日本家屋が持つコードで再構築した建築である。囲炉裏・暖炉・土間から、生活観を排除することで、非日常的でありながら、なんだか非常に心地良い空間を創り出した。日常と非日常、ハイテクとローテク・理想と現実の対比を、黒と白のモノトーンで無機的に表現したこの空間は、いわばバーチャルリアルな仮想空間でもあると同時に、光と風とロケーションを生かしたこの建築は、日本の心が具わった環境共生新電化建築でもある。



作品番号020-2



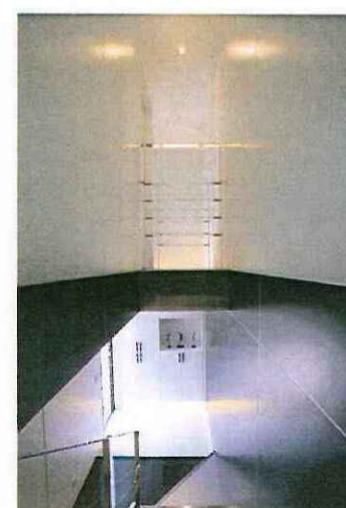
2階平面図



1階平面図



作品番号020-3



作品番号020-4

<追加補足資料>

建築概要

外部仕上：屋根 ガルバリューム鋼板瓦棒葺き外断熱工法
+ポリスチレンボード10+防音シート+アスファルトルーフィング
+木片セメント板厚18+野地板厚12+GW充填厚100
外壁 ガルバリューム鋼板外断熱工法（ガルスパン25）
+防水シート+構造用合板厚9+GW充填厚100

内部仕上： 床 セラミックタイル厚9+（一部床暖房シート）
木片セメント板厚18+合板厚12
天井・壁 ポリエステル化粧ケイ酸カルシウム板厚6（アイカハイボード不燃）
+石膏ボード厚12, 5+構造用合板厚9

熱源：深夜電力利用電気温水器

電気料金：年間11万円程度（夜間電力平均：30%）

使用燃料：薪（秩父山中の間伐材）使用料：2.5kg/日 料金：無料

暖房方式：空冷ヒートポンプ（マルチ隠蔽型）+個別エアコン+床暖房

冷房方式：空冷ヒートポンプ（マルチ隠蔽型）+個別エアコン

キッチン：IH

浴室：ブロー付浴槽在来工法

セキュリティー：webカメラ3台常時作動（DVR方式10日保存）

サッシ：アルミサッシ+複層ガラス+縦型ルーバー

<キャプション>

① ダイニングルーム（囲炉裏の部屋）からトップライトバルコニーを見る

<仕上げ>

ダイニングルーム（囲炉裏の部屋）

天井：ポリエステル化粧ケイ酸カルシウム板 厚6

壁：ポリエステル化粧ケイ酸カルシウム板 厚6

床：セラミックタイル 厚9

トップライトバルコニー

床：セラミックタイル 厚9

一部アクリル板 厚15（透明）+10（乳白）

手摺：スチールFB厚9加工 溶融亜鉛メッキ

② リビング（暖炉（薪ストーブ）の部屋）

<仕上げ>

天井：ポリエステル化粧ケイ酸カルシウム板 厚6

壁：ポリエステル化粧ケイ酸カルシウム板 厚6

床：セラミックタイル 厚9

③ 道路擁壁下南側全景

外部仕上：屋根 ガルバリューム鋼板瓦棒葺き外断熱工法

+ポリスチレンボード10+防音シート+アスファルトルーフィング

+木片セメント板厚18+野地板厚12+GW充填厚100

外壁 ガルバリューム鋼板外断熱工法（ガルスパン25）

+防水シート+構造用合板厚9+GW充填厚100

④ エントランス・階段・ミラー廊下

<仕上げ>

天井：ポリエステル化粧ケイ酸カルシウム板 厚6

壁：ポリエステル化粧ケイ酸カルシウム板 厚6

一部ミラー貼り厚6

床：セラミックタイル 厚9

一部塩ビタイル600角

手摺：ステンレスFB厚5加工

以上

作品番号020-5



作品番号020-6

